

むつ社協だより No.89

「社協」は(社)会福祉(協)議会の略称です。



- P 2 令和5年度事業計画
- P 3 令和5年度社会福祉事業収支予算書
- P 4 令和4年度事業実績報告
- P 5 令和4年度社会福祉事業収支決算
- P 6 事業の実施報告／近川保育園新入園児募集
- P 8 事業への参加案内／事業の紹介
- P 9 事業への利用案内
- P 11 むつ市社会福祉協議会会員へのご加入にご協力をお願いいたします。
- P 12 福祉への心温かい、御寄付ありがとうございました。

「むつ市外出支援サービス事業」

令和5年度事業計画

【基本方針】

人口減少や少子・高齢社会の進行は、価値観や生活スタイルの多様化など地域や家族を取り巻く環境に大きく変化をもたらしており、社会的孤立や生活困窮、虐待、権利侵害等の複合的生活課題も顕在化しています。また、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響が長期化し、人々の活動や交流、就業、雇用情勢に大きな制約や制限をもたらす、生活困窮者の急増のほか、住民の社会参加、交流活動やボランティア活動、地域での支え合い、見守り活動にも大きな影響を及ぼしました。

このような状況の中、本会ではこれらの課題解決への取り組みとして住民参加や地域の幅広い関係団体等の連携、協働の強化による「地域づくり」を推進し、新型コロナウイルス感染症の影響により生活が困難となった方々への支援のほか、ひきこもり対策事業や新たに成年後見センター事業に取り組むことにより相談事業の充実を図って参りました。

本年度においても、適切な法人運営と事業経営を行なうとともに、本会が策定した「第3次むつ市地域福祉活動計画」の達成に向けて、他機関・他職種と連携し地域生活課題の解決に取り組む地域福祉の中核的役割を果たすべく事業を推進して参ります。

地域福祉事業については、誰もが支え合いながら安心して生活できるまちづくりを使命とし、サロン活動、各種交流会や「生活支援体制整備事業」等の地域づくりに向けた活動、「成年後見センター事業」や「ひきこもり対策支援事業」等の地域での生活支援に向けた相談・支援活動、青森県内の社会福祉法人が連携して社会貢献活動を行なう「青森しあわせネットワーク」の実施等各種事業を積極的に推進するとともに、市民が抱える生活課題の解決に向けて関係機関等との連携・協働に努めて参ります。

介護事業については、サービスの質の向上を図るための研修体制を強化するとともに、創意工夫を重ね円滑に事業を推進し、さらには潜在的なニーズの発掘に努めるため積極的な広報活動を展開するなど、安定した経営を目指して参ります。

保育事業については、少子化に伴い今後厳しい経営状況が予想されますが、地域に密着した特色のある活動や積極的な広報活動を推進し、保育サービスの充実に努めるとともに、安定した経営を目指して参ります。

さらに、民間財源の確保や職員の資質向上など、本会の組織基盤強化を図るとともに市民のみならず信頼され、期待に応えられる社会福祉協議会となるよう努力して参ります。

【活動計画】

1 広報活動の推進

- (1) 社協だよりの発行・ホームページの運営
- (2) 第63回むつ市社会福祉大会

2

地域福祉活動の推進

- (1) ふれあい福祉展事業
- (2) ふれあい福祉バザール
- (3) 大畑地区ふれあい広場事業
- (4) 大畑地区世代間ふれあい交流会事業
- (5) 助成事業
- (6) 福祉ニーズの発掘と新規事業の開発
- (7) 川内地区高齢者ふれあい事業
- (8) 協野沢地区ふれあい昼食会事業
- (9) 協野沢地区いきいき交流会事業
- (10) ふれあいバスの旅事業
- (11) 茶話やかサロン事業
- (12) むつ地区ふれあい交流会事業
- (13) 地域介護予防活動支援事業
- (14) 生活支援体制整備事業
- (15) ほほえみの集い事業
- (16) ふれあいクリスマスマズ会事業
- (17) 第54回むつ市福祉作文コンクール

3

ボランティア活動の振興

- (1) ボランティア活動の振興
- (2) むつ市ボランティア・市民活動センターの充実
- (3) 災害時被災者支援ネットワークの構築
- (2) 児童・生徒等の福祉意識の高揚とボランティア活動への積極的な参加促進

4

生活支援活動の推進

- (1) むつ市外出支援サービス事業
- (2) 日常生活自立支援事業
- (3) 心配ごと相談所事業
- (4) 結婚相談所事業
- (5) 居住支援事業
- (6) 社会貢献活動事業
- (7) むつ市成年後見センター運営事業
- (8) 成年後見事業
- (9) ひきこもり支援ステーション運営事業
- (10) 生活福祉資金貸付事業
- (11) 助け合い資金貸付事業

5

共同募金運動への協力

- (1) 共同募金助成事業
- (2) NHK歳末たすけあい募金助成事業

6

介護事業の経営

- (1) 訪問介護事業
- (2) 居宅介護支援事業
- (3) 介護事業職員の資質向上
- (4) 事業の積極的なPR

7

保育事業の経営

- (1) 世代間交流事業
- (2) 異年齢児交流事業
- (3) 経営基盤の強化

8

法人運営基盤の強化

- (1) 法人運営及び組織体制
- (2) 会員加入の促進と会費の増収
- (3) 役員研修等への参加

※新型コロナウイルスの今後の状況により、延期・中止する場合があります。

令和5年度社会福祉事業収支予算書

1 総括表

(単位：千円)

勘定科目	予算額	勘定科目	予算額
人件費支出	172,196	会費収入	6,670
事業費支出	36,953	分担金収入	1,187
事務費支出	12,785	寄付金収入	610
貸付事業支出	2,000	経常経費補助金収入	75,793
共同募金配分金事業費	88	受託金収入	56,711
助成金支出	1,180	貸付事業収入	2,000
負担金支出	615	事業収入	2,212
その他の支出	53	介護保険事業収入	32,237
固定資産取得支出	6,150	保育事業収入	50,367
基金積立資産支出	17,000	障害福祉サービス等事業収入	1,609
積立資産支出	1,170	受取利息配当金収入	6
拠点区分間繰入金支出	0	その他の収入	399
予備費支出	2,611	基金積立資産取崩収入	17,000
当期末支払資金残高	51,742	積立資産取崩収入	6,000
		拠点区分間繰入金収入	0
		前期末支払資金残高	51,742
合計	304,543	合計	304,543

2 法人本部拠点区分

(単位：千円)

勘定科目	予算額	勘定科目	予算額
人件費支出	106,038	会費収入	6,670
事業費支出	23,858	分担金収入	1,187
事務費支出	11,984	寄付金収入	610
貸付事業支出	2,000	経常経費補助金収入	75,793
共同募金配分金事業費	88	受託金収入	56,711
助成金支出	1,180	貸付事業収入	2,000
負担金支出	615	事業収入	2,212
その他の支出	53	受取利息配当金収入	3
固定資産取得支出	150	その他の収入	383
基金積立資産支出	17,000	基金積立資産取崩収入	17,000
積立資産支出	519	拠点区分間繰入金収入	1,467
予備費支出	551	前期末支払資金残高	33,463
当期末支払資金残高	33,463		
合計	197,499	合計	197,499

3 ホームヘルパー拠点区分

(単位：千円)

勘定科目	予算額	勘定科目	予算額
人件費支出	26,352	介護保険事業収入	32,237
事業費支出	4,933	障害福祉サービス等事業収入	1,609
事務費支出	431	受取利息配当金収入	1
積立資産支出	292	その他の収入	16
拠点区分間繰入金支出	1,217	積立資産取崩収入	0
予備費支出	638	前期末支払資金残高	8,391
当期末支払資金残高	8,391		
合計	42,254	合計	42,254

4 近川保育園拠点区分

(単位：千円)

勘定科目	予算額	勘定科目	予算額
人件費支出	39,806	保育事業収入	50,367
事業費支出	8,162	受取利息配当金収入	2
事務費支出	370	積立資産取崩収入	6,000
固定資産取得支出	6,000	前期末支払資金残高	9,888
積立資産支出	359		
拠点区分間繰入金支出	250		
予備費支出	1,422		
当期末支払資金残高	9,888		
合計	66,257	合計	66,257

令和4年度事業実績報告

誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めていくために、市民のみなさまからいただいた会費や寄付金・共同募金助成金などで関係機関や団体・ボランティアの方々、そして多くのみなさまのご参加とご協力を得ながら次の各事業を実施しました。

1 広報活動の推進

- (1) 広報誌発行 (発行 5回)
- (2) ホームページの運営 (通年)
- (3) 第62回むつ市社会福祉大会(出席 200名)

2 地域福祉活動の推進

- (1) ふれあい福祉展事業 (来場 350名)
- (2) ふれあい福祉バザール (開催 8回)
- (3) ふれあい広場事業 (参加 70名)
- (4) 世代間ふれあい交流事業 (参加 33名)
- (5) 地域福祉活動支援助成事業(助成21団体)
- (6) 高齢者ふれあい事業 (参加延71名)
- (7) ふれあい昼食会 (参加延15名)
- (8) いきいき交流会事業 (参加延127名)
- (9) ふれあいバスの旅事業 (参加 128名)
- (10) 茶話やかサロン事業 (参加延1,467名)
- (11) ふれあい交流会事業 (開催 8回)
- (12) 地域介護予防活動支援事業(参加延4,707名)

3 ボランティア活動の振興

- (1) ボランティア保険加入受付(受付 1,612名)
- (2) 除雪ボランティア事業 (派遣 1件)
- (3) 無縁仏供養会事業 (供養 94柱)
- (4) 車椅子貸出事業 (貸出 71台)
- (5) 災害見舞事業 (災害 1件)
- (6) 集学サロン事業 (開催 3回)
- (13) 生活支援体制整備事業
- (14) ふれあいクリスマス会事業(参加 61名)
- (15) 福祉作文コンクール事業 (応募 105点)

4 生活支援活動の推進

- (1) 外出支援サービス事業 (利用延 3,071回)
- (2) 心配ごと相談 (相談 51件)
- (3) 結婚相談 (相談 4件)
- (4) 居住支援事業 (支援 5件)
- (5) 社会貢献活動事業 (援助 5件)
- (6) むつ市成年後見センター運営事業 (相談 34件)
- (7) 法人後見事業 (実施 1件)
- (8) 成年後見制度監督事業 (実施 3件)
- (9) 日常生活自立支援事業 (利用 30件)
- (10) ひきこもりサポーター養成事業 (修了 11名)
- (11) ひきこもりサポート事業 (相談 67件)
- (12) 生活福祉資金貸付事業 (貸付 44件)
- (13) 助け合い資金貸付事業 (貸付 42件)

5 共同募金運動への協力

- (1) 共同募金助成事業の推進
- (2) NHK歳末たすけあい募金助成事業の推進
- (14) 自宅療養者等生活支援事業(件数延49件)
- (15) 処方薬配達事業 (件数延1,014件)

6 介護事業の経営

- (1) 訪問介護事業 (利用 37名)
- (2) 居宅介護支援事業 (利用 84名)
- (3) 障害者福祉サービス (利用 8名)
- (4) 軽度生活援助ホームヘルプサービス事業 (利用 1名)
- (5) 介護サービス(保険外)事業(利用 5名)
- (6) 総合事業 (利用 12名)

7 保育事業の経営

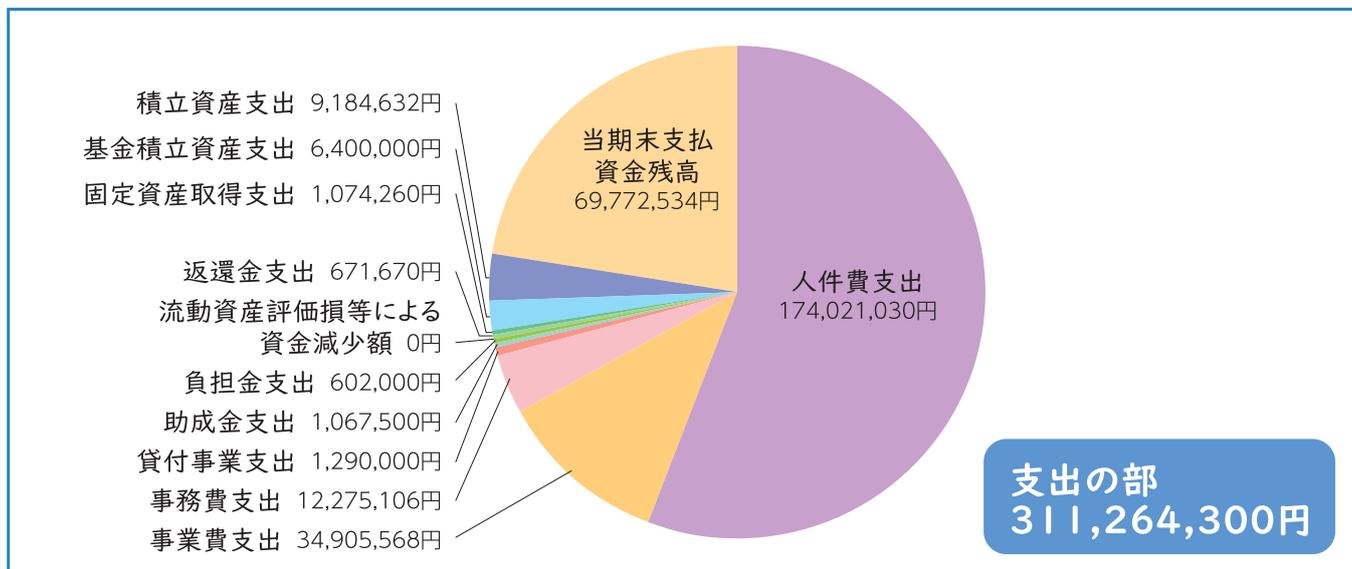
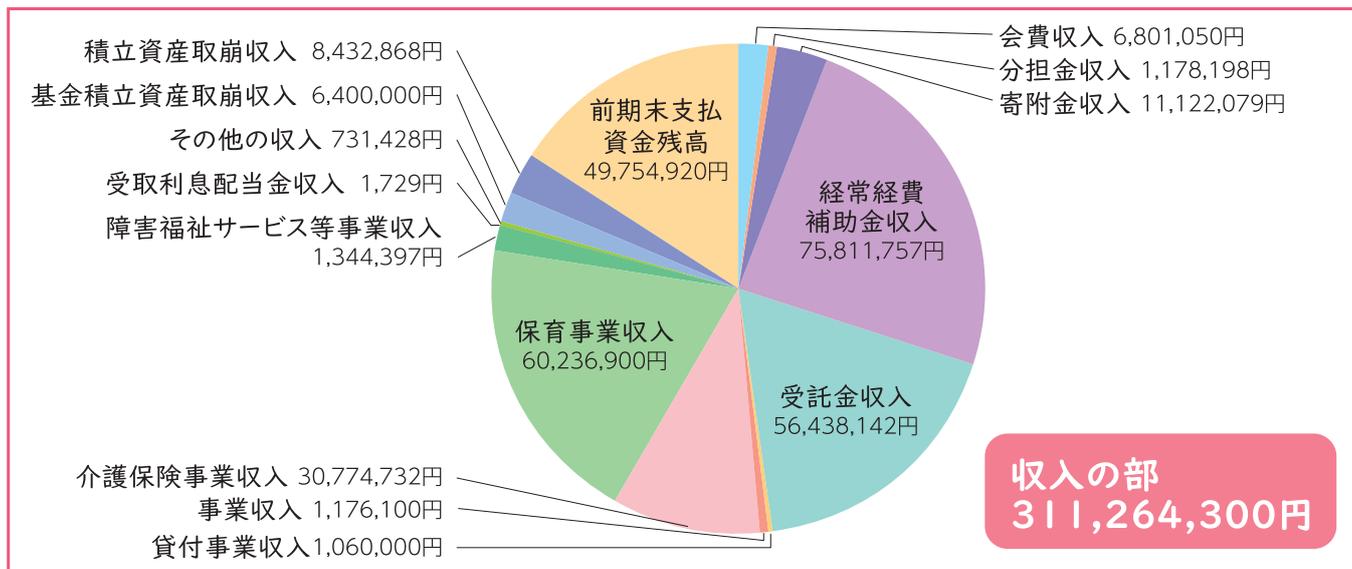
- (1) 近川保育園の運営 (利用 40名)

8 法人運営基盤の強化

- (1) 正副会長会議 (開催 13回)
- (2) 理事会 (開催 4回)
- (3) 評議員会 (開催 2回)
- (4) 各部会・委員会 (開催 6回)
- (5) 監査会 (開催 4回)

令和4年度 社会福祉事業収支決算

(自)令和4年4月1日 (至)令和5年3月31日



令和4年度 社会福祉事業貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

資産の部	金額	負債の部	金額
流動資産	96,063,861	流動負債	35,168,276
現金預金	67,765,637	事業未払金	24,171,428
事業未収金	26,879,141	預り金	46,725
立替金	11,938	職員預り金	2,064,174
前払金	1,407,145	前受金	9,000
固定資産	92,108,958	賞与引当金	8,876,949
基本財産	13,450,003	固定負債	16,193,026
その他の固定資産	78,658,955	退職給付引当金	16,193,026
		負債の部合計	51,361,302
		純資産の部	金額
		基金	34,400,000
		国庫補助金等特別積立金	772,717
		その他の積立金	16,000,000
		次期繰越活動増減差額	85,638,800
		純資産の部合計	136,811,517
資産の部合計	188,172,819	負債及び純資産の部合計	188,172,819

事業の実施報告

◎第53回 むつ市福祉作文コンクール

このコンクールは、本会における「子ども」の頃から福祉にふれられる環境づくりへの取り組みの一環として、日々の生活での福祉体験やボランティア活動等を通して得た思いなどを作文で表現することを通じ、次代を担う子ども達の「福祉の心」を育むことを目的に例年開催しているものです。

また、一般社団法人公済会様から、記念品として図書カードが贈られました。入賞者は次のとおりです。

●最優秀賞の部

『向日葵のように』

田名部中学校 一年 竹林 芽音

『福祉と私』

田名部中学校 一年 坪田 美莉愛

『私の妹』

近川中学校 一年 村松 久優華

『おばあちゃんと私』

田名部中学校 三年 千葉 才祐

●優秀賞の部

『へアドネーションの先に』

多様な社会をつくれるように』

大平中学校 二年 坂本 徠

●佳作の部

『わたしとおじいちゃん』

第一田名部小学校 二年 關 好波

『手話との出会い』

第三田名部小学校 二年 藤澤 那月

『ボランティア』は

『ボランティア』は

田名部中学校 一年 立場 絵麻

『福祉の活動で出来ること』

田名部中学校 一年 市岡 采音

『環境に良い社会を目指して』

田名部中学校 一年 坪田 大慥

『福祉とはどんなことか』

田名部中学校 一年 三國 諒

『私の「できる」を生かして』

田名部中学校 三年 仁木 優花

『助ける側と助けられる側』

田名部中学校 三年 外崎 望

『手伝いで君もヒーローに』

田名部中学校 三年 大槻 玲陽

『目の前にある幸せ』

大平中学校 三年 奈良 開道

*（学年は令和4年度現在）

近川保育園新入園児募集

子育て世代の就労支援等を目的に認可保育園を設置開設しており、随時入園児を募集しています。当園の特色として、和太鼓を通じ「集中力」「持続力」「協調性」を身につけるとともに、季節に合わせた諸行事及び延長保育を実施しています。

◎入園のご案内

●入園要件

- お父さん、お母さんが仕事をしている場合
- 疾病、心身に障がいのある場合
- 出産、求職活動中の場合（ご相談ください）
- 受入年齢 生後4か月〜小学校就学未満
- 入園定員 40名
- 開園時間 午前7時〜午後6時30分
(延長保育含む)

◎主な保育サービス

- 延長保育 午後6時〜6時30分
- 乳児保育 生後4か月〜
- 障がい児保育 集団生活が可能な園児
- 食物アレルギー給食

食物アレルギーをお持ちのお子さんには、安心して美味しい給食を提供するため、医師の診断書をご提供いただき、アレルギー食品を完全除去し、代替え食品にて対応します。

- バス送迎 希望により、保育園までの送迎を実施しています。

事業への参加案内

◎ひきこもりサポーター養成講座

(前期プログラム)

ひきこもりの状態にある本人や家族等に対するボランティア支援に関心のある方を対象に、ひきこもりに関する基本的な知識について学び、自分にできる支援について考えていただくことを目的に開催します。

●日時 10月21日(土)

午前10時から午後4時

※後期プログラムを

令和6年3月23日に開催予定

●内容

- ・ひきこもりについて知ろう
- ・居場所支援について考えよう
- ・ひきこもる人々や家族の心理

●会場 プラザホテルむつ

●参加者 むつ市在住の方

●定員 30名(講座終了後にひきこもりサポーターとして登録し、継続的に活動していただける方。)

●参加費 無料

●申込み 10月6日(金)までに電話にてお申し込みください。

●問合せ先 生活支援課 ☎33-3023

事業の紹介

◎生活支援コーディネーターが

住民主体の支え合い活動を

推進します！

町内会、老人クラブ、社会福祉法人、NPO法人、民間企業、ボランティアなど地域の多様な団体・人材が連携を図り、高齢者が住み慣れた地域で生活を続けていくことができ、体制づくりに取り組む事業です。

この事業はむつ市の委託事業で、市内を6地区(田名部第1・田名部第2・大湊・川内・大畑・脇野沢)に分け、各地区に担当者(生活支援コーディネーター)を配置していきます。身近な地域で住民主体による生活支援・介護予防サービスの充実が図られるよう、各種調整、情報冊子(ささえあいマップ)作成、調査等を実施します。

支え上手・支えられ上手を増やします

《生活の困りごと》

- ★足腰が弱ってきて、掃除を自分ですることが難しい
- ★スーパーが遠く、重いものを持って買物に行くことが難しい など

⇒今後、このような困りごとが増える可能性が…

地域づくり

人づくり

つながりづくり

高齢者の社会参加による介護予防へ

《支え合いづくり》

- ★元気な高齢者等の参加
- ★地域の企業・NPOの協力
- ★若い世代の参加
- ★住民一人ひとりの関心 など

⇒将来の住みよいまちづくりへ知恵と力を合わせます。

地域の皆さんと一緒に解決方法を考えます

◎ふれあい交流会の助成

むつ地区の町内会が定期的実施する「交流会」または「見守り訪問」に対して、その経費を助成します。

(事前に本会へ申請が必要です)

●主要要件

一人暮らしの65歳以上高齢者及び、一人暮らし障がい者を対象とすること。

●助成金額

令和4年度に納入いただいた本会普通会費の5割(千円未満切上げ)までです。ただし、3千円に満たない場合または納付されていない場合は3千円です。

●申請

年度内1回の申請です。初回実施の1か月前までに申請書類をご提出ください。

●問合せ先

地域福祉課 ☎33-3023



◎茶話やかサロンを始めてみませんか？

●茶話やかサロンとは…

町内会等の身近な地域の会館などで、高齢者をはじめとした住民が、茶話会やレクリエーション等を通して、交流や健康の増進、生きがいづくり等の活動を行なう「つどいの場」です。

●本会では…

市内で茶話やかサロンの活動を月1回以上行なう町内会等の団体に対し、月1回を限度に活動費の助成支援を行なっています。助成については、いくつか支給条件がありますので、詳しくはお問い合わせください。

●問合せ先 地域福祉課 ☎33-3023

【現在、15団体が助成支援を活用されています】

(順不同)

- ・城ヶ沢町内会 (城ヶ沢地区集会所)
- ・とまぶ幸生会 (苦生町集会所)
- ・大湊浜町町内会 (むつ市中央公民館)
- ・大湊上町町内会 (大湊上町町民会館)
- ・緑ヶ丘町内会 (緑ヶ丘コミュニティセンターあじさい館)
- ・孫次郎間町内会 (孫次郎間地区公民館)
- ・金谷町内会 (金谷集会所)
- ・南町町内会 (南町町内会館)
- ・松川町内会 (松川いこいの家)
- ・中島町内会 (中島町内会館)
- ・柳町町内会 (柳町集会所)
- ・海老川室内ゲームを楽しむ会 (海老川コミュニティセンター)

むつ市中央公民館にて
お茶を飲みながら楽しくおしゃべり



緑ヶ丘コミュニティセンターあじさい館にて
皆さんで楽しくモルック

- ・海老川地区茶話やかサロン (海老川コミュニティセンター)
- ・もみじサロン (海老川コミュニティセンター)
- ・お寺カフェ (憶念寺)

◎参加者募集！

誰でも一緒に参加することのできる介護予防活動の地域展開を目指し、「介護予防活動」と「高齢者サロン」を福祉団体へ委託し、実施しています。

「体を動かしたい」「健康を保ちたい」「誰かと楽しくおしゃべりしたい」方、参加してみませんか？どなたでも気軽に参加ください。

【介護予防運動】

実施団体：むつ市生活介護サポーター連絡協議会 (りんどうの会)

- むつ来さまい館 毎週火曜日 午前10時～正午
- むつ市中央公民館 毎週土曜日 午前10時～正午
- むつ市大畑公民館 毎週木曜日 午前10時～正午

【高齢者サロン】

実施団体：NPO法人いきいき半島下北

- 老人憩の家 禄寿荘 毎週金曜日 午前10時～午後1時
- 老人憩の家 福寿荘 毎週水曜日 午前10時～午後1時
- むつ市川内公民館 毎週木曜日 午前10時～午後1時

*いずれも日時等の変更・中止になる場合があります。見学のご希望等、詳しくはお問い合わせください。

●問合せ先 地域福祉課 ☎33-3023



◎むつ市成年後見センター

認知症や知的障害などで判断能力が不十分な方を支援する成年後見制度について、相談やサポートを一括して担う「成年後見センター」を開設しました。

センターは、成年後見制度の利用を考えている方やその家族の相談に応じ、手続きの説明や助言を行う他、地域住民で研修を受けた「市民後見人」と制度を利用したい方とのマッチングも行い、より適切な支援に繋がっていきます。

●相談日時 月曜日～金曜日(祝日を除く)
午前8時30分～午後5時まで

●問合せ先 生活支援課
☎3313023

事業への利用案内

◎むつ市ひきこもり相談窓口

ひきこもりに悩んでいるご本人やご家族の相談に応じるため「ひきこもり相談窓口」を開設しています。

ひきこもりの状態が続くとご本人だけでなくご家族も心配や不安が募ります。

ひきこもりは、その要因として様々な背景が絡み合っていることがあり、それぞれの状態に応じた対応を考え、工夫していくことが必要です。

「もう遅い」などとあきらめたり、家族だけで抱え込まず、まずはご相談ください。

●相談日時 月曜日～金曜日(祝日を除く)
午前9時～午後5時まで

●問合せ先 ひきこもり相談窓口

☎2212731



◎ひきこもり当事者の集い

「ふらっとほーむ」

青年期の「社会的ひきこもり」の状態にあり社会参加が困難な方を対象に、家庭以外の居場所や同世代を中心とした対人関係を経験する場を提供し、社会参加を促進することを目的としています。

●対象者 ひきこもり相談窓口相談に

来られ、「ふらっとほーむ」への参加が適当であると認められる方。

●場 所 むつ市海老川コミュニティセンター

●参加費 無料

●活動内容 スポーツ・レクリエーション・話し合い等

●問合せ先 ひきこもり相談窓口

☎2212731

日程	
月	日
8	10(木)
	25(金)
9	8(金)
	22(金)
10	13(金)
	27(金)
11	10(金)
	24(金)
12	8(金)
	22(金)
1	12(金)
	26(金)
13:30～15:30	

日程	
月	日
8	24(木)
9	21(木)
10	26(木)
11	22(水)
12	21(木)
1	25(木)
14:00~15:30	

● 問合せ先

ひきこもり相談窓口
☎ 2212731

● 活動内容
精神保健福祉士・保健師等による講話や座談会、参加者同士の体験を語る話し合い、ひきこもりに関する基本的な理解及び対応を検討するための研修等。

● 参加費 無料

● 場 所 むつ市海老川コミュニティセンター

◎ひきこもり家族の集い
「ほっとすぺーす」
ひきこもりや心の悩みを抱え、なかなか社会とつながれずにいるご本人への理解を深めるための家族会です。本人の年齢、家にいる期間、病気や障害の有無など、本当に様々ですが、「なんて声をかけたらいいか」「どう関わったらいいか」といった悩みは皆さん共通するものがあります。ご家族の心が少しでも軽くなるように、私たちも共に考えて参ります。

◎ボランティア・市民活動センター

市民ボランティアの登録をしてくださる団体・個人を募集しています。登録をしてボランティアの輪を広げてみませんか。
また、ボランティアを必要とする方々も随時募集していますので、お気軽にご相談ください。

● 問合せ先

地域福祉課
☎ 3313023



◎ホームヘルパーステーション

本会では、24時間・年中無休で次のサービスを提供しています。どんな介護のこともお気軽にご相談ください。

● 指定訪問介護事業

経験豊富なホームヘルパーが質の高い訪問介護サービスを提供し、在宅生活のお手伝いをします。

- ・自己負担目安額（介護保険の場合）
- ① 身体介護（入浴、排泄、食事、更衣等）
20分以上30分未満 250円
30分以上1時間 396円
- ② 生活援助（調理、洗濯、掃除、買物等）
20分以上45分未満 183円
45分以上 225円

● 指定居宅介護支援事業

介護が必要になった場合でも、自立した在宅生活の実現に向けてケアマネジャーが共に居宅サービス計画（ケアプラン）を考え、適切なサービス提供が確保されるように支援します。

ケアプランの作成例【対象：要介護3】							
施設での通所サービスに重点を置いた場合（通所型）							
月	火	水	木	金	土	日	
午前	通所介護 または 通所リハビリ	訪問介護 または 通所リハビリ	訪問介護	訪問介護 または 通所リハビリ	訪問介護	訪問介護	
午後	訪問介護 （居宅型）	訪問介護 （居宅型）	訪問介護 （居宅型）	訪問介護 （居宅型）	訪問介護 （居宅型）	訪問介護 （居宅型）	訪問介護 （居宅型）
自宅での訪問サービスに重点を置いた場合（通所型）							
月	火	水	木	金	土	日	
午前	訪問看護	通所介護 または 通所リハビリ	訪問介護	訪問介護 または 通所リハビリ	訪問介護	訪問介護	訪問介護
午後	訪問介護 （居宅型）	訪問介護 （居宅型）	訪問介護 （居宅型）	訪問介護 （居宅型）	訪問介護 （居宅型）	訪問介護 （居宅型）	訪問介護 （居宅型）

● お問合せ先

☎ 3312355（ケアマネジャー）
☎ 2319119（ホームヘルパー）

◎むつ市外出支援サービス事業

在宅の下肢が不自由な要介護3以上、身体障がい者手帳2級以上（下肢・体幹に限る）の外出が困難な方に、リフト付きストレッチャー装着ワゴン車による輸送サービスを提供することにより、住み慣れた地域社会の中で暮らし続けていくためのお手伝いをします。

1 毎年会員としてむつ市へ登録して頂きます。

（登録料は年間1,230円です）

2 利用料は、3kmまで600円、5kmまで900円等、走行距離により設定されています。料金は、事前におつ市役所の高齢者福祉課・各庁舎市民生活課でご購入いただく「利用チケット」にてお支払いいただきます。

☆福祉輸送車両使用料

走行距離	使用料
3 kmまで	600円
5 kmまで	900円
10 kmまで	2,000円
15 kmまで	4,000円
20 kmまで	6,000円
25 kmまで	8,000円
30 kmまで	10,000円
35 kmまで	12,000円
40 kmまで	14,000円
45 kmまで	16,000円
50 kmまで	18,000円
50 kmを超える場合	10 kmにつき700円

むつ市社会福祉協議会会員へのご加入にご協力をお願いいたします。

むつ市社会福祉協議会（以下「社協」といいます。）は、地域の皆様に支えられた民間の福祉団体です。社協の事業を進めるための財源は、会員会費、寄付金のほかに、青森県社会福祉協議会、青森県共同募金会及び市からの補助金、助成金及び受託金により賄われています。社協は、営利を目的としないため、事業を維持・発展させるための資金を集めることが大きな課題となっています。このうち会員会費と寄付金は、社協が民間福祉の推進機関として、自立的な活動を展開するための重要な資金となっています。社協の活動をご理解いただき、ひとりでも多くの皆様の社協会員へのご協力をお願いいたします。

◇ 会員の種類 ◇

区分	対象	年会費
正会員	本会の理事・監事・評議員及び職員	3,000円
普通会員	むつ市に住所を有する世帯／町内会等の市民組織団体、福祉関係組織及び団体	1,000円から
賛助会員	社会福祉に関心を有し、本会の目的に賛同する一般個人又は法人団体等	3,000円から

◇ 入会方法 ◇

会員にご加入いただける場合は、本会へご連絡をいただけますと職員が伺い、入会申込書に必要事項をご記入いただき、会費納入方法等についてご案内させていただきます。

○ 問合せ・連絡先 総務課 ☎33-3023

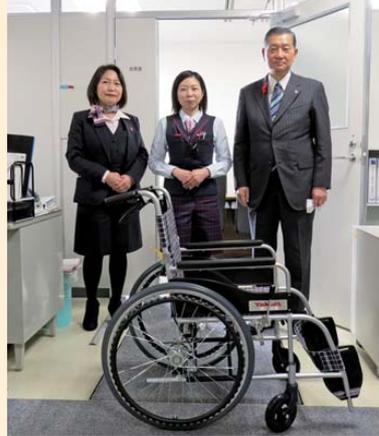


福祉への心温かい、御寄付ありがとうございました。

皆様からいただいた寄付金は、各種の地域福祉事業に活用しております。



株式会社ユニバース 様



青森ヤクルト販売株式会社 様



むつ市立大平小学校 様



株式会社青森銀行 様・株式会社熊谷建設工業 様

- 清澤寺除夜鐘の会 様18,100円
- むつ手形交換所懇親会 様21,937円
- 田名部カトリック幼稚園
教職員・園児一同 様4,000円
- 大湊カトリック幼稚園
教職員・園児一同 様4,472円
- 匿名 名270,669円
- 公益社団法人むつ市
シルバー人材センター友の会 様5,000円
- 匿名 名3,000円
- 匿名 名3,000円
- 匿名 名6,355円
- 有限会社ユーシーネット 様100,000円
- 初盛淳一 様100,000円
- 森脇長三郎先生を囲むクラス会 様17,300円
- むつ市子どもネプタ運行委員会
運行委員会 前川 清 様110,518円
- 匿名 名10,000円

主な物品寄付

- 匿名 名おもちゃ 7個
- 匿名 名お米 5kg
- 匿名 名介護用おむつ 1袋
-尿取りパッド 3袋
-すべり止めマット 2枚
-防水シート 2枚
- 青森ヤクルト販売株式会社 様車椅子 1台
- むつ市立大平小学校 様車椅子 1台

- 匿名 名布団 7組
- 一般社団法人公済会 様
.....図書カード 60,000円分
- 株式会社ユニバース 様ソーラーパネル 1枚
-蓄電池 1台
- 匿名 名尿取りパッド 2袋
-防水シート 2袋
-紙パンツ 1袋
-紙おむつ 2袋
-泡洗剤 1個
- 株式会社青森銀行様・株式会社熊谷建設工業 様
.....車椅子 6台
- 有限会社関商店 様肌着 4枚
-パジャマ 4着
-尿器 2個
- 連合下北地域協議会 様食料品 多数
- 匿名 名尿取りパッド 8袋
-紙パンツ 4袋
- 一野哲郎 様子供用紙おむつ 3箱
- 匿名 名シャワーチェア 1台
- 匿名 名タオル 52枚
- 一般社団法人公済会 様タオル 700枚
- 嶋田富子 様ズック 12足、革靴 3足
- 山正呉服店 様肌着 11枚
-ズボン下 8枚
-服 3着
-ズボン 15枚

令和5年1月1日から令和5年6月30日まで